

かわむら **こども** クリニック NEWS

Volume 25 No 10

291号

平成29年10月12日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255

HOME PAGE <http://www.kodomo-clinic.or.jp/>

新・健康都市宣言

院長

郡和子新市長が誕生し、選挙中にも公言していた「新・健康都市宣言」への取り組みが始まります。さて、「新・健康都市宣言」とはどんなものなのでしょうか。仙台市では昭和37年に、故島野武市長により「健康都市宣言」が提案され、その内容は下水道整備、梅田川の市民参加の浄化活動、健康で文化的な都市づくりを目指すものでした。「新・健康都市宣言」は、医療福祉やまちづくりのビジョンです。さらには選挙中には、「市民とともに『いのち』を守る」というキャッチフレーズを掲げていました。

この「新・健康都市宣言」という言葉から、子どもたちや保護者にとって、どんな施策が必要なのでしょう。健康都市という言葉は、あまりにも漠然としすぎて、なかなかピンときません。ここで子どもたちにとって望まれる対応について、小児科医としての要望事項をあげて解説をしてみます。

1. 新生児聴覚スクリーニング無料化

両側難聴は、およそ1,000人の赤ちゃんに対して1人の割合で見つかります。聴覚スクリーニングは、耳の聞こえの検査で、分娩した施設で受けることができます。しかしながら日本産婦人科医会の調査では、約10万人が受けていなかったことがわかりました。聴覚検査の費用について、国は市町村に地方交付税交付金として支出、公費で負担するよう求めています。希望者は受けられますが費用負担があるので、無料化を求める提案です。

2. 小児科医による1ヶ月健診無料化

1ヶ月健診はどこで受けましたか。本来は小児科医を受診することが望ましいのですが、母体健診のついでに受けてくるのが普通です。お産の後は時に気分がすぐれないこともあり、病的なものが産後うつと呼ばれ様々症状が現れます。育児への不安・子どもの成長についての心配・母親としての自信喪失などが要因です。子育ての不安を解消するため、子どもの専門家である小児科医による1ヶ月健診が必要となるのです。

3. おたふくワクチン(2回目)接種費用助成

4. ロタワクチン接種費用助成

ワクチンの基本的な考え方はVPDです。VPD(Vaccine Preventable Disease)は、ワクチンで予防できる病気の意味です。予防できる方法があるのに、利用しないことはもったいないと考えています。

おたふくでは、難聴(ムンプス難聴)が問題になっています。難聴の頻度は1人/1,000人程度といわれていますが、日本耳鼻咽喉科学会の調査では2年間に336人の難聴

が認められました。理由としては任意接種のため接種率が低いことが原因です。幸い仙台市では平成25年から接種費用助成が行われています。難治性の難聴を防ぐことに加え、その社会的損失と医療費を考慮すれば、追加接種(2回目)に対しての助成が必要です。

ロタウイルスは乳幼児ウイルス性胃腸炎の主な原因です。入院治療を要する 경우가多く、5歳未満の乳幼児がロタウイルス性胃腸炎で入院する頻度は1人/40~60人といわれています。ワクチン接種により、医療費削減のみならず保護者の休暇などの社会的損失にも貢献できると考えられています。

5.3歳児カリエスフリー85プロジェクト充実

仙台市では幼児の虫歯有病率が高く、対策が急務とされてきました。行政・歯科医師会・小児科医会の連携により、平成27年4月から3歳児カリエスフリー85プロジェクトが運用されています。特徴は小児科医による8-9ヶ月健診で「せんだいでんたるノート」などの資料を配布し、虫歯予防の啓発を小児科医が行い、歯科医療機関につなげることを目的としています。このプロジェクトは小児科医が関与するという点では、本邦初で仙台発の取り組みです。かかりつけ歯科医、フッ化物塗布の増加などの効果が出ていますが、1歳児歯科健診(無料)など、全国モデルとなるようなさらなる充実が必要です。

6.3歳児検尿導入及び新方式の採用

先天性腎尿路奇形(CAKUT)は、早期発見や治療が遅れば腎不全に至る可能性があります。3歳児検尿は、CAKUTを早期発見することにより合併症の防止やQOLを改善することにあります。しかしながら、仙台市では未導入で、政令指定都市、宮城県内でも唯一の後進都市です。最後に追いつくだけでは不十分で、新しい検査方法を導入する他地域にはない仙台方式を導入することを望みます。

7. 妊娠から分娩、そして子育てまでを応援するマタニティきずなメール・子育てきずなメール導入

きずなメールは震災後の妊婦さんへの支援に端を発しています。その後妊娠期だけでなく、子育ての問題点を解消するため、既存の地域資源を活用した中で「孤育て予防と育児不安の軽減」を目的にして配信するサービスです。広い意味としては、親子の健康管理を含めた子育て支援、乳幼児虐待や産後うつを予防を目的の一つとしています。きめ細やかな配信を特徴として、妊娠期は1/日、生後100日までは1/日、誕生日まで1/3日、以降は1/週提供しています。妊娠期から育児期まで途切れのない支援が続く対応が可能で、子育て支援の基本になります。

8. 仙台版「ネウボラ(フィンランドの先進的取り組み)」の創設(重点政策:公約)

9. 「いじめ防止条例(仮称)」の策定(重点政策:公約)

この二つは市長選挙の重点政策に掲げられているので、解説は省略します。

今回の記事は、皆さんの見えないところで小児科医は子ども・子育て支援のために活動していることを示すことも目的の一つです。子どもを診察するのは、内科の先生でもできることです。でもこれだけ子どもや保護者のことを考えて活動しているのが小児科医なのです。今回の提案が無事実現できるように、応援宜しくをお願いします。

在宅休日当番 10月のお知らせ

15日(日)

・臨時休診

21日(土) 十四大医師会連絡協議会(東京)

ご理解とご協力をお願いします。

・栄養育児相談

11、25日(水) 13:30~

栄養士担当。無料



『子ども・子育て支援の都市仙台！ ネウボラを仙台に！！』

読者の広場

先月もわずか3通のメールだけでした。載せるものがないわけではなく、最近ではF.B.へのコメントをいただくことが多くなりました。10月2日は院長の誕生日でした。F.B.では、120通を超えるメッセージを、多くの患者さんからいただいただけでなく、ケーキやプレゼントもいただきました。この歳になっても誕生日は嬉しいものです。この場を借りて、感謝の気持ちを示したいと思います。ありがとうございました。



先月の『お母さんクラブ』「あなたは大丈夫？子どもの救急蘇生！」に参加いただきありがとうございました。青葉区の磯部さんから感想をいただいたので紹介します。

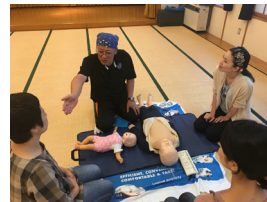
「先生、スタッフの皆様へ 先日は、救急訓練に参加させていただき、ありがとうございました。短い時間でしたが、ポイントを押さえた濃い内容だったと思います。また、2才の息子が、着いた時はグズグズだったのですが、一緒に参加したお兄ちゃん達やスタッフの方と、楽しそうに遊んでいる姿が見れたのも、嬉しかったです。今は、救急訓練とクリスマス会だけと聞いてますが、医療に関わる何かと一緒にまたこのような場があればいいなあと思います。本当にありがとうございました。」

参加者が少なく残念でした。クリスマス会には、ぜひ参加してください。

今回はスペースが大きく空いてしまったので、「あなたは大丈夫？子どもの救急蘇生！」と院長の誕生日の写真を掲載します。



ありがとうございました



「小児科医がやさしく教える 赤ちゃん・子ども病気」電子化出版

2002年刊行の著書が、2017年9月1日電子書籍となりました。

書籍版は発売2年間で8,000部を売り上げた、幻のベストセラーでした(笑) 電子書籍版は、紙書籍の発刊当時の内容のまま改めて制作・刊行をが原則ですが、予防接種スケジュール、感染症に関しては一部修正してあります。

右のQRコードからPHP研究所に飛びます。本の説明だけでなく、購入も可能です。是非お買い求めください。



9月の感染症の集計



手足口病が相変わらず多く見られましたが、最近では目立たなくなりました。夏カゼと称されるヘルパンギーナも見られました。RSウイルス感染症が多く、この季節では珍しくインフルエンザが10人も、近隣の小学校で学級閉鎖がありました。季節の変わり目で、喘息も増えてきました。

Mail News, Facebook の紹介

Mail News は、580人を越えるお母さんが登録。右のQRコードから登録できます。件名を「登録希望」とし、登録者の名前とお子さんの名前を記載し送信してください。

最新情報はFBを見てください。

Mail News が届かない場合は kodomo-clinic.or.jp をドメイン指定して下さい。不明な点は受付まで問い合わせ下さい。



MailNews



Facebook

編集後記

最近の編集後記は、言い訳ばかりで発行の遅れのお詫びです。F.B.の友達にはわかっていると思いますが、院長の忙しさは半端ありません。忙しいならやめれば良いのですが、読者の広場に書いたように簡単ではありません。開業理念である「お母さんの不安・心配の解消」から生まれた最初の取り組みです。CLINIC NEWSを止める時はクリニックを閉める時なのでしょう。



K's clinic

麻疹風疹ゼロ作戦キャンペーン 『1才のお誕生日に麻しん風しん混合ワクチンを』
『お母さんクラブ』現在会員を募集中です。参加希望は受付まで。！！